

令和6年度埼玉県アピアランスケア研修会 開催要綱

1 趣旨

がんやがん治療による外見（アピアランス）の変化は、他人と関りを避けたくなるなど、がん患者の生活の質に影響を及ぼすことが多い。

そのため、治療開始から治療後までを見据え、がん患者の生活の質の向上が図られるよう、アピアランスに関する相談支援体制の充実を図る必要がある。

については、埼玉県内の医療従事者が、外見ケア（アピアランスケア）についての理解を深め、外見の変化に不安等を感じるがん患者に適切な支援を行うことができるようになりますを目的に、本研修会を開催する。

2 概要

本研修会は、アピアランスケアの基礎研修と実技演習の2つのプログラムを受講し、アピアランスケアの最近の知識、技術の向上を目指すこと、また、埼玉県内のがんサバイバーや家族へどこにいてもアピアランスケアを提供できる体制づくりを目指し、情報交換会やネットワークづくり等の活動をしていくこととする。

3 日時・会場

（1）基礎研修 令和6年11月1日（金）から12月31日（火）まで

内容：約5時間のeラーニング（期間内に各自の端末にて受講してください。）

（2）実技研修 令和6年12月15日（日）10時から17時

場所：東上パールビルディング株第五会議室（川越市脇田本町15-13 5階）

内容：実技演習、ロールプレイング等

4 主催

埼玉県

5 参加対象者

埼玉県内のがん治療に携わる医療従事者（各施設2名・性別、経験年数は問わない）

※過去に県主催のアピアランスケア研修を受講したことがない方を優先いたします。

※実技研修を受講される方は、基礎研修を受講された方、または以下研修を受講されたことがある方に限らせていただきます。

- ・埼玉県主催の「埼玉県アピアランスケア基礎研修会」（受講年度は問わない）
- ・厚生労働科学研究 藤間班による「アピアランスケアe-learning研究」アピアラ
ンスケアe-learning
- ・国立がん研究センター中央病院主催の「アピアランスケア研修会基礎編（または応
用編）」（受講年度は問わない）

6 内容・講師

内容：医療従事者による外見ケア（アピアランスケア）の意義と、基本的な支援の方法を理解する。

講師兼ファシリテーター

埼玉医科大学国際医療センター

乳がん看護認定看護師 看護師長 小島 真奈美
看護師長 土屋 儀志子
がん放射線療法看護認定看護師 看護師長 畠 清子
看護部 副部長 前場 富子

ファシリテーター

埼玉医科大学国際医療センター 看護師 今井 純子

7 参加費

無料

8 申込

令和6年10月31日（木）までに、下記のいずれかの方法で申し込む。

ア 電子申請（インターネット）による申込

以下の二次元コードから電子申請フォームに必要事項を入力する。



イ Eメールによる申込

申込先（埼玉県保健医療部疾病対策課がん対策担当）

a3590-06@pref.saitama.lg.jp

タイトルを「アピアランスケア研修会申込」として、本文に①氏名 ②病院名
③所属部署 ④職種 ⑤メールアドレスを記入する。

【受講者数定員】

- (1) 基礎研修 なし
(2) 実技研修 25名

※応募数が定員を超えた場合は、選考により受講者を決定する場合があります。

9 実技研修の受講者決定

受講決定者には、令和6年11月8日（金）までにその旨を通知します。

また選考の結果、受講できない場合もその旨を通知します。

10 研修についての問合せ

お問い合わせは、以下までメール又は電話でお願いします。

埼玉県保健医療部疾病対策課 がん対策担当 田中（陽）、大石

電話：048-830-3651

Email : a3590-06@pref.saitama.lg.jp